

## Workshop

### Program 1 “On Armenian Literature”

「アルメニア文学について」 Free discussion

Time: 18:00 February 18, 2018

Place: The Palace Side Hotel Kyoto (Meeting room)

### Program 2 “Japanese poetry vewing from an Armenian poet”

「アルメニア詩人からみた日本の詩」 Free discussion

Time: 13:00 February 19, 2018

Place: The Palace Side Hote Kyoto (Meeting room)

### Guest

Armenuhi Sisyan (Armenia)

### Participants

Hiroshi Taniuchi (Japan) , Chiaki Hamada (Japan), Mariko Sumikura (Japan)  
Chiyo Kitahara (Japan), Taeko Uemura, Kazuhiko, Noriko Nagaoka (Japan)

### アルメヌイ・シスヤン (アルメニア)

アルメニアのエレバンに生まれる。

エレバン国立医科大学でアルメニア語教授。

散文や詩を執筆。その作品はロシア語、英語、フランス語、イタリア語、ペルシャ語、アルバニア語、日本語に訳されている。

2012年小説『ハンドバッグ』が年間優秀賞を受賞、出版された。2013年四月、『やあ、ノア』がエレバンベストセラー賞二位で表彰される。2007年よりアルメニア作家協会会員。

六冊の著書がある。詩は英語で発表され2011年「アルメニア詩人選集」に掲載され、2012年「現代アルメニア小説集」に掲載、英語からアルメニア語に翻訳した「世界文学」で発表された。2012年、スカラシップを受け二ヶ月ウィーンに滞在・2013年アルメニアからイタリアのジェノヴァ詩祭に招待参加。2013年8月スイスで詩を朗読。2018年2月ポエトリーリーディング in Kyoto 2018 で詩を朗読。JUNPA BOOKSより『泉の二重奏』飛鳥聖羅と共著。『雫の二重奏』浜田千秋と共著、を出版。

